

②現状のスキームでは、区内中小店舗での消費喚起につながっているのか不明確である。事業目的の見直しも含め、事業を再構築すべきではないか。

【産業経済】①レシートを集めてもらうために対象店舗での購入を促し、消費を喚起した結果、参加事業者の約7割が「売り上げが上がった」と回答しており、事業者支援につながっていると認識している。

一方、区内共通商品券の使用可能店舗が増えることで、本事業の効果は更に高まると考えている。このため、商店街非加盟店舗への加入勧奨については、商店街振興組合連合会と共に次回事業実施までに検討していく。

②事業を大きく見直す予定はないが、経費やスキーム等は都度改善や工夫が必要であると認識している。対象店舗や申請した人の意見をまとめた上で、方向性を検討していく。



危険ごみの回収拠点を拡充せよ

【問】リチウムイオン電池の不適切な廃棄を起因とするごみ収集車の火災事故等が問題となっているが、区が自ら回収する拠点は2施設にとどまる。墨田区では区役所や出張所等15か所に回収拠点を設けているが、当区も大幅に拡充すべきではないか。

【環境】本年4月から回収を開

始した学びピア21の4階にある環境情報プラザでは、消火剤付きの鉄製容器に保管する安全対策を講じている。その実績や他自治体施設における安全対策等を参考にしながら検討していく。

足立にアーバンスポーツの施設を

【問】スケートボード等のアーバンスポーツは、子どもたちにとって身近なスポーツとなつて

安全は後回しか 綾瀬のビル風と中国製EVバス問題



是々非々の会 へんみ 圭二 議員

駅前のビル風から地域住民を守れ

【問】綾瀬駅東口の「シティタワー綾瀬」周辺の地域住民から、「ビル風で転んだ」「怖くてベ

ビーカーで通れない」等の意見が繰り返し寄せられており、安心・安全な交通環境とは言えない状況である。区としても風速測定や風環境調査を実施し、実態把握を行うべきではないか。

また、事業者は植栽による防風対策を実施しているとしているが、追加対策を直ちに実施するよう求めるべきではないか。

【都市建設】風速測定や風環境調査は、総合設計制度に基づき事業者が主体的に実施し、本年12月頃に都へ報告することとなっている。このため、区が主体的に実施する考えはなく、ビル風対策を事業者に前倒しで求める考えもない。

安全を最優先とした公共交通を

【問】昨年11月に「はるかぜ6号」の車内事故が発生し、乗客が手首および大腿骨を骨折する重傷を負った。区は本件事故を

おり、周辺自治体ではパーク整備が急速に進んでいる。

一方、当区には練習できる場所がなく、具体的な施設候補地の選定に向けた検討を進めていくのか伺う。

【地域】区立公園及び都立公園から候補地を絞る作業を進めており、必要に応じて関係機関と協議を進めていく。



運転士の運転ミスが原因であると結論付けたが、当該車両がリコール対象であったことが判明している。

区は、本年4月21日に当該EVバスの使用休止を発表した後、代替車両が確保できるまで運行を継続しているが、代替車両の確保という運行上の都合を区民の安全確認より優先していいと明確に言えるのか、区の認識を伺う。

【交通対策】当該車両の使用休止発表後も代替車両が確保できるまで運行を継続している理由は、事故が車両に起因するものではなく、日常点検において不具合が確認されていないためである。



都民ファースト・無所属の会

ドッグラン整備と

ペット同伴避難の推進



都ファ・無所属 中島こういちろう 議員

ドッグラン整備をさらに前へ

【問】区内各地で、ドッグラン整備を求める声があり、区は新田地域で新たなドッグラン整備の検討を進めているが、現在の検討状況と今後の方針を伺う。

【道路公園】新田わくわく♡水辺広場での試行設置に向けて、公園利用者や周辺住民へアンケートを行う準備を進めている。概ね賛同が得られた場合は、来年度にドッグラン整備と試行運用ができるよう進めていく。

愛するペットと一緒に避難を

【問】区は「ペット同行避難ガイドライン」を策定し、避難所における同行避難の仕組みづくりを進めてきたが、ペットの特性により同行避難が困難な場合もある。区内大学や関係団体等に協力を呼びかけ、ペットと同行して避難できる施設の確保に向けた取り組みを進めるべきと考えるがどうか。

【危機管理】帝京科学大学や獣医師会との協議により、現時点ではスペースの確保や衛生上の観点から難しいとの判断に至っている。引き続き、先進自治体の事例を参考にしながら、ペットとの同室避難を検討していく。

図書と親しむ新たな場を千住に

【問】千住大橋駅前用地の新施設には、図書館機能を一部複合化したカフェや、本に親しめる

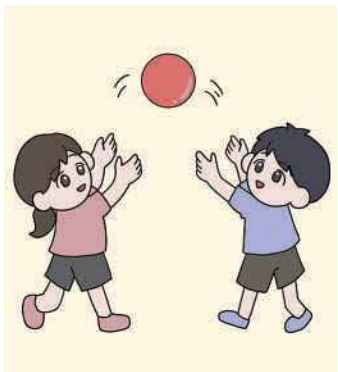


新しい形の居場所の設置を望む声がある。図書サービス機能や本と親しめる空間づくりの導入を検討すべきと考えるがどうか。

【地域】図書サービス機能については受渡窓口の設置が考えられるが、利用者ニーズやコストを踏まえ検討していく。本と親しめる空間づくりは、当該施設においてどのような取り組みが可能か、事業者と検討していく。

【問】千住常東地域では、ボール遊びができる公園に限られている。千住関屋ポンプ場の上部空間を、子どもたちがボール遊びを楽しめる公園・広場として整備すべきではないか。

【道路公園】都の堤防工事や下水道施設整備工事の完了後に、区が公園として令和11年から12年に整備を予定している。ボール遊び広場は、騒音やボールの飛び出し等の課題があるため、来年度以降に実施する設計委託の中で、近隣住民や利用者の意見を伺いながら検討していく。



無会派

介護保険料値上げ阻止へ！

弥生小統廃合問題について



無会派 土屋 のりこ 議員

特別支援教育をアップデートせよ

【問】オールインクルーシブへと舵を切るために、国や都の教職員の加配定数を最大限活用するための具体策はあるのか。

また、学校統合や校舎改築等の際、ハード・ソフト両面への工夫や合同授業の日常化を図るモデル校を設置してはどうか。

【げんき】加配定数も含めた具体的なアプローチ方法やモデル校設置について、特別支援教育検討委員会の中で検討していく。

包括的性教育を推進せよ！

【問】就学前施設において、包括的性教育ガイドラインの策定や保育士向けの研修等を試験的に導入・検証してみてもどうか。

【子ども】「生命（いのち）」の安全教育」の取り組み方針を見直すと共に、年2回の人権研修において民間園の先進事例を盛り込むなど工夫していく。

区民目線で介護問題を考えよ！

【問】①来年度4月の次期介護報酬改定まで、区独自の支援金や差額補填を行うべきではないか。

②介護保険給付費準備基金の残高と保険料上昇抑制の具体的な見直し、保険料の更なる引き下げを目指す決意について伺う。

【高齢者】①区独自の差額給付は考えていないが、今年度上半期分の特別給付金予算を本定例会に計上した。下半期分につ



いても、国や都の状況を注視し、検討していく。

②基金残高は6月5日現在、約18億円である。引き下げは明言できないが、給付実績や収納率等を精査し、基金の活用や介護予防推進等の手段を講じていく。



少子・過疎化を食い止めるために

【問】①中央本町地域において、街の将来像をプランニングすることが大事だと考えるがどうか。

②未利用地を暫定活用するソフト面での事業を行い、憩いの空間等の創出を求めるがどうか。

③小規模公園等を活用するソフト面での事業を行い、気軽に憩える空間を創出してはどうか。

【都市建設】①今年度末に向け、街の将来像をプランニングする上での上位計画となる都市計画マスタープランを改定中である。

【資産活用】②イベント等のソフト面を含め、どのような手法があるか庁内に呼び掛けていく。

【道路公園】③小規模公園への導入を検討し、住民が気軽に憩える空間の創出につなげていく。